

平成28年度第2回羽幌町環境審議会 会議録

1 開催日時

平成29年3月14日（火） 午後1時35分～午後2時30分

2 開催場所

羽幌町役場2階 幹部会議室

3 出席委員及び欠席委員の氏名

(1) 出席委員 忠津 章、重原 伸昭、和田 誠、渋谷 弘己、
濱野 孝、藤井 智子、岩澤 光子

(2) 欠席委員 蛭名 修

4 説明のため出席した事務局職員の氏名

町長 駒井 久晃

町民課 課長 室谷 眞二

町民課環境衛生係 係長 山田 太志

町民課環境衛生係 主査 石郷岡 卓也

町民課環境衛生係 主査 佐々木 公大

5 会議の公開、非公開又は一部公開の別 公開

6 会議を非公開又は一部公開とした場合は、その理由

7 議題及び議事の要旨

議事審議の前に駒井町長よりあいさつ

(1) 羽幌町の環境を守る基本計画（改訂版）について

事務局より資料を元に修正点、追記等の考え方を説明し、平成29年3月中に町長が策定することを報告。承認を得る。

【質問】 町民に対しての周知はどう考えているか。

【回答】 冊子そのものをお配りすることはできないが、町のホームページで公表しダウンロードできるようにする。また、重点プロジェクトやスローライフ計画は、広報誌でシリーズ化して掲載することを考えている。希望があればプ

リントして配布することも可能である。

【質問】 計画が新しくなることを理解してもらうためにも、A3判で重点プロジェクトやスローライフ計画を載せたもの、要点だけでもいいので周知しては。新たな予算付けは難しいかもしれないが、町民に意識を向けてもらう意味でも検討してもらえないか。

【回答】 前向きに検討していきたい。

【質問】 計画の中で北海道海鳥センターの位置づけが大きくなったと考える。地域おこし協力隊を雇用するといった話を伺っているが、その動向を教えてくださいのと、期間終了後を見据えた人員整理を検討いただきたい。

【回答】 先日、面接を実施し採用内定の通知をしている。まずは地域に溶け込むことが大事と考えている。将来的には隊員が定住し、計画に沿った事業展開をしてほしいと考えているが、本人の考えもあるため今後3年間の期間の中で話し合っていきたい。

【意見】 隊員がいなくなった場合に仕事だけが残るのではなく、課としても考えながら進めてほしい。

【質問】 3年後の話、町の考え方は本人に伝えているのか。

【回答】 募集の段階で環境基本計画に沿った業務をする旨理解いただいていると思うが、具体的な話は着任してからを考えている。

【意見】 隊員が任期後もその地に残って仕事をする割合は少ないと聞いている。この計画の中で事業化して生計を立てられるかを考えると難しいと思う。自然関係は財源の確保が難しい。期待は期待としてうまく進まなかったときのことでも考えておく必要がある。

【回答】 町民の中にもリーダーシップをとれるような人材育成も必要と考えている。隊員に任せっぱなしにするのではなく、良い方向に向かうよう町もサポートしていきたい。

(2) 羽幌町の公害の現況報告

資料に基づき事務局より一括報告。

10月に実施した福寿川の水質検査で浮遊物質が多い結果となった。原因としては長雨による影響で水が濁ったもの。11月の検査では正常値に戻っている。

(3) その他

北海道海鳥センター20周年記念事業について概要を説明。